

京都府立図書館が所蔵している

まるごと一冊、竹久夢二の本

大正から昭和初期にかけて活躍した竹久夢二（1884—1934）は、1912年と1918年に、京都府立図書館陳列室で個展を開催しています。本年11月11日（金）から12月25日（日）まで、隣接の京都国立近代美術館では「川西英コレクション収蔵記念展 夢二とともに」が開催されます。これにちなみ、当館にもゆかりがあり、現在も人々を魅了している竹久夢二について、当館所蔵資料から紹介します。

★夢二の作品・主として絵★

『夢二のデザイン 和文具と装幀』（芸艸堂 2009）	727.08/Ta61(1108849488)
『竹久夢二『セノオ楽譜』表紙画大全集』（国書刊行会 2009）	E/726.5/Ta61(1108853928)
『竹久夢二の絵手紙』（二玄社 2008）	726.5/Ta61(1108461243)
『夢二美術館 2～5』（学研 1985）	E/726.5/Ta61/2～5
『夢二絵本 春之巻、夏之巻、秋之巻、冬之巻』（ノーベル書房 1976）	E/721.9/Ta61/1～4
『夢二絵手本』（岡村書店 1914）	ヨ/722/78(1103162168)
『夢二画集』（[出版者不明] [出版年不明]）	S/723.1/Ta61(1105852931)*

★夢二の作品・絵と文★

*複本有

『竹久夢二乙女詩集・恋』（河出書房新社 2008）	911.56/Ta61(1108575927)
『竹久夢二恋の言葉』（河出書房新社 2004）	726.5/Ta61(1108239581)
『夢二抄 山の巻』（グラフィック社 1997）	726.5/Ta61(1106158437)
『夢二抄 川の巻』（グラフィック社 1997）	726.5/Ta61(1106158429)
『凧 竹久夢二童謡集』（大空社 1997）	911.5/SO(1101766119)
『出帆 竹久夢二自伝画集』（竜星閣 1958）	913.6/Ta61(1105852923)
『暮笛 絵入歌集』（三陽堂書店 1916）	911.16/TA(1101903779)
『三味線草』（新潮社 1915）	911.5/TA(1101904074)
『どんたく 絵入小唄集』（実業之日本社 大正2年刊の復刻 日本近代文学館 1980）	S/911.56/Ta61(1107934463)

★夢二の作品・主として文★

『その日からとまったままで動かない時計の針と悲しみと。竹久夢二詩集百選』（ミヤオビパブリッシング 宮帯出版社[発売] 2011）	S/911.56/Ta61(1105714005)
『夢二句集 明治38年-昭和9年』（竹久夢二伊香保記念館 1994）	911.368/Ta61(1106170309)
『夢二日記 1～4』（筑摩書房 1987）	915/TA/1～4
『気の弱い一市民の手記』（五月書房 1978）	916/TA(1100776291)
『夢のふる郷』（ノーベル書房 1977）	911.5/TA(1100528320)*
『望春』（ノーベル書房 1975）	F/910/T(1100555455)
『夢二詩歌集』（野ばら社 1957）	S/911.56/Ta61(1105854200)
『宵待草』（白井書房 1947）	911.168/Ta61(1102749791)
『雑草』（時代社 1941）	ヨ/811/997(1101478061)
『山へよする』（新潮社 1919）	ヨ/831/103(1103214191)
『露地のほそみち』（春陽堂 1919）	ヨ/837/84(1101475117)
『夜の露台』（春陽堂 1919）	ヨ/842/642(1101604740)

*複本有

★夢二の装丁本、挿絵本★

『銀の鈴 相馬御風童謡集』（相馬御風/著 大空社 1996）※	911.5/SO(1101765830)
『うたの絵本 8 とおいおもいで』（竹久夢二/絵 リプロボト 1985）	76/ウタ(1200321972)
『お伽草紙 動物之巻』（巖谷小波/著 ほるぷ出版 1978）※	726/F/4(1101587945)
『大将の銅像 創作童話集』（浜田広介/著 ほるぷ出版 1974）※	91/メ1(1200246526)*
『あやとりかけとり 日本童謡集』（竹久夢二/編 ほるぷ出版 1973）※	91/メ1(1200246419)
『日本児童文庫 19 世界童話集 中』（楠山正雄/訳 アルス 1927）	909/A79/19(1102706775)*

※復刻版

*複本有

背景の絵は京都府立図書館所蔵『出帆 竹久夢二自伝画集』（竜星閣 1958）の表紙です。

★夢二の作品を解説している本★

『竹久夢二「セノオ楽譜」表紙画大全集』(竹久みなみ/監修 国書刊行会 2009)	E/726.5/Ta61(1108853928)
『竹久夢二展 描くことが生きること』(和歌山県立近代美術館、他 2007)	726.5/Ta61(1107810911)
『竹久夢二のおしゃれ読本』(竹久夢二美術館/編 河出書房新社 2005)	726.5/Ta61(1108084292)
『竹久夢二展 岡山、伊香保二つのふるさとから』(朝日新聞社文化事業部 2004)	726.5/Ta61(1107436493)
『竹久夢二 大正モダン・デザインブック』(石川桂子/編 河出書房新社 2003)	726.5/Ta61(1108155191)
『夢二の四季』(小川晶子/著 東方出版 2002)	726.5/O24(1106965997)
『竹久夢二美術館 その美と愛と悲しみ』(竹久夢二美術館 2001)	726.5/Ta61(1107130385)
『アサヒグラフ別冊 竹久夢二』(朝日新聞社 1988)	E/726.5/Ta61(1100138252)
『別冊太陽 絵本名画館 竹久夢二子どもの四季』(平凡社 1985)	726.5/Ta61(1100270956)
『竹久夢二 愛と詩の旅人』(栗田勇/編 山陽新聞社 1983)	72/(1106366170)
『竹久夢二写真館「女」』(栗田勇/編著 新潮社 1983)	748/Ta61(1100026044)

★夢二を解説している本★

『竹久夢二 社会現象としての〈夢二式〉』(高橋律子/著 ブリュッケ 2010)	726.5/Ta61(1108667658)
『夢二 ギヤマンの舟』(小笠原洋子/著 大村書店 2002)	726.5/Ta61(1108193739)
『竹久夢二 精神の遍歴』(関谷定夫/著 東洋書林 2000)	726.5/Ta61(1106418351)
『〈評伝〉竹久夢二 時代に逆らった詩人画家』(三田英彬/著 芸術新聞社 2000)	726.5/Ta61(1106261447)
『私の竹久夢二』(上田周二/著 沖積舎 1999)	726.5/Ta61(1106061391)
『竹久夢二と日本の文人』(品川洋子/著 東信堂 1995)	726.5/Ta61(1107130591)
『竹久夢二』(細野正信/著 保育社 1985)	72/(1106309246)*
『夢二加州客中』(袖井林二郎/著 集英社 1985)	726/SO(1100794427)
『竹久夢二正伝』(岡崎まこと/著 求竜堂 1984)	721/O(1100024163)
『竹久夢二抄』(尾崎左永子/著 平凡社 1983)	72/(1106309196)
『愛せしこの身なれど』(林えり子/著 新潮社 1983)	72/タ6/1(1106790205)
『竹久夢二 その弟子』(岩田準一/著 桜楓社 1979)	721/I(1100726510)
『夢二は旅人』(秋山清/著 毎日新聞社 1978)	721/A(1100726106)
『わが夢二』(秋山清/著 北冬書房 1976)	910/(1107478917)
『郷愁論 竹久夢二の世界』(秋山清/著 青林堂 1974)	721/A(1100726080)
『惜しみなき青春』(ノーベル書房 1969)	721/O(1100727674)
『竹久夢二』(木村毅/著 明治文献 1968)	721/KI(1100726734)
『竹久夢二』(秋山清/著 紀伊国屋書店 1968)	721/A(1100726098)

★夢二を小説にした本★

『へのへの夢二』(久世光彦/著 筑摩書房 2004)	913.6/Ku99(1108204346)
『夢二暮色』(近藤富枝/著 講談社 1989)	F1/コ41/2(1106857087)
『待てど暮らせど来ぬひとを』(近藤富枝/著 講談社 1987)	F1/K073(1100729373)
『小説竹久夢二』(熊王徳平/著 光風社書店 1978)	F1/KU35(1100730355)
『夢二恋歌 上、下』(榎本滋民/著 講談社 1974)	F1/E63/1~2

★映像で見る夢二★

『日本文学紀行 名作の風景 第7巻 宵待草』(クレオハウス)	VC/910(1500022262)
『私の美術館 14 竹久夢二伊香保記念館「夢と知りせば」』(ネクサス 2005)	DV/708/14(1500074941)

映像資料は貸出できませんが、2階閲覧室でご覧いただけます。

背景の絵は京都府立図書館所蔵『宵待草』(白井書房 1947)に挿入されている「おとづれ」です。

北つとお